



Affiliated with The International Association of Y's Men's Clubs
Chartered : 10 May, 1961

東京むかでワイズメンズクラブ

THE Y'S MEN'S CLUB OF TOKYO-MUKADÉ "CENTIPEDE"

Office : Tokyo YMCA Toyoko Center
2-2-20 Toyo, Koto-ku, Tokyo, Japan

〒135-0016 東京都江東区東陽2-2-20
東京YMCA東陽町センター内
TEL 03-3615-5565

2023年7月～2024年6月

国際会長主題 「輝かそう、あなたの光を」
アジア会長主題 「変革のための光となろう」
東日本区理事主題 「未来のために今、学びと気づきを！
未来のために、自信を育み、真の喜びに出会う！」
東新部部长主題 「ALL 東新部、継続・発展！」

書記 長谷川正雄
会計 福島和州太郎
担当主事 本多 良章

会長 神保伊和雄
副会長 城井 廣邦
直前会長 今井 武彦

2024年2月本例会（744回）

（強調月間：TOF/UGP/HTW）

今月の聖句

義のために迫害される人々は、幸いである。天の国はその人たちのものである。（マタイによる福音書5-10）

Happy are those who are persecuted because they do what God requires ; the kingdom of heaven belongs to them! (Matthew5-10)

能登半島地震の

甚大な被害を忘れない！！

私共に出来る、息の永い支援を続けよう。

2月本例会

日時 2024年2月20日（火） 18:00～20:00

場所 東京YMCA東陽町センター

会費 TOFのため、食事なしの例会です

※ご欠席の方は 2/16 までに福島迄ご連絡ください

2月強調月間 TOF/UGP/HTWについて

TOF : Time of fast 断食の時、例会の食事を抜き、相当分の金額を国際に献金する活動。

UGP: Unified Global Project 統一国際プロジェクト

HTW: Heal the World 上記の一環UGPの一環として
2020/21に始の事業。「世界を癒そう」をモットーにし、
様々なワイズ活動を展開する。（長谷川 記）

HAPPY BIRTHDAY

27日 福島和州太郎

結婚記念日おめでとう

17日 今井武彦・みどり

2月本例会プログラム

受付・司会 福島和州太郎

開会点鐘 会長 神保伊和雄
ワイズソング 一同
ゲスト・ビジター紹介 司会
今月の聖句・感謝 堀口 廣司
卓話 ヨルダンとZoomで結ぶ
「ヨルダンでのJICAの活動」 鈴木 崇浩氏
強調月間アピール 今井 武彦
ハッピーバースデー・結婚記念日 司会
スマイル 福島和州太郎
諸報告
閉会挨拶 神保伊和雄
閉会点鐘 会長 神保伊和雄

2024年1月の記録

会員	出席	状	教	メーキャップ記録	スマイル	8,500円
正会員	8名	出席(メネット)	0名	堀口廣司 1/20 第二例会	BFポイント 現金累計	円
功労会員	1名	出席(コメント)	0名		切手累計	
在籍者数	9名	出席(ゲスト)	0名			
出席(正会員)	6名	出席(ビジター)	0名	1名	リングプル 累計	85.5kg
出席(功労会員)	1名	例会出席総数	7名	1月出席率 88%	むかで基金 今月分	8,500円

会費振込先

みずほ銀行 亀戸支店（普通）3013071 東京むかでワイズメンズクラブ

1月本例会報告

東京むかでワイズメンズクラブ1月本例会は1月16日(火)18時より、東京YMCA東陽町センター・ホールで、リアルとZoomの併用で開催されました。

新年早々の1月1日(月)に能登半島一帯で強い地震が発生、日本列島の複雑な地形は、富山県、新潟県、福井県に被害を及ぼし、この日も懸命な救出と復旧活動が続きます。加えて当日、羽田空港で航空機同士の接触事故が発生、テレビからは惨状の厳しい映像が流れました。

く方で外部での新年例会が計画されていましたが、会長の強い思いもあり、急遽東陽町に変更、伊丹一之君の司会で1月本例会の開催です。会長による開会点鐘、ワイズソング、今井武彦部長による聖句・食前の感謝と続き、手配をされた福島和州太郎君の想いもあり、菜の花の春を呼ぶ舂本のお弁当をいただきました。



【1月例会で「今年の抱負」を語るむかでの面々】

1月本例会では卓話者をお呼びせず、メンバーの「今年の抱負」が恒例で、年頭の本例会、神保伊和雄会長から口火を切って頂きました。

・・・昨年は二回の韓国訪問が叶いました。8月には恒例の「キッズワールドカップ大会」で日本の少年サッカーチームに同行。子供達の行動から国外の場で、日常生活感で展開する逞しさを教えられました。11月本例会では同行された職員の出川梨絵さんからご報告をいただきました。10月にはソウルYMCA創立120周年記念会に招待され、会場での多くの方々との出会いがあり、YMCAが持つ包容力と大きな展開力を改めて感じたものです。

・・・櫻井浩行君はZoomでの参加。来期は下田クラブへ転会予定。むかでクラブには41歳の折に入会、41年間お世話になりました。現在メンバー6名の下田クラブでも最年長ですが、実りあるクラブライフを続けたいと思います。6月本例会にはメネットと出席の予定です。

・・・本多良章担当主事は山中で2年、野尻で2年、特に野尻では、由井前担当主事からの野尻キャンプの多くを教わりました。時間に追われる日々ですが、今年は好きなゴルフ場にも出かけたいと思います。福島君と同年の36歳。「結婚は何時?」の声に「投げたボールの返球は今のところなし・・・」とのこと。高齢メンバーの中、クラブ運営の多く場で対応いただき、感謝の想いを更に大切にしたいものです。

・・・二つの仕事を抱え苦戦の日々で、特に国会議員の秘書経験は国政選挙の裏面を身近にしたいとの願いから

です。予想される次の国政選挙後には一段落と考えています。勿論、ワイズの活動も続けますし、置かれた環境の中でベストを尽くしたいと思います。「今日も昼食も取れず・・・」と思わず口にされ、福島君の日常が伝わります。

・・・東新部部長であり、更に来期も部長役を受けました。今井部長の抱負です。中々皆さんにお話をする機会もないままですが、次期部長の輪番制が成立せず、来期も理事続投を表明された現山田理事とも相談、意を決めました。

2月23日(金、祝)に予定しました「東新部EMCセミナー」では、オール東新部の方向を語る場を予定しました。是非、参加し、流れをご理解いただきたいと思います。

・・・明日17日は阪神淡路の29回目の記念日。当日の朝、現地神戸での罹災と、その後の現地調査の体験と能登の厳しさを重ね、外部での新年例会を急きょ変更された会長の決断に長谷川正雄君が感謝しました。身近な抱負です、と前置、実りある例会開催と、広報役のブリテンの充実を挙げ、限られた範囲ですが、今期後半も会長を支えたい。

・・・クラブでの役目、今期は閑職?と伊丹君が締めました。部の書記は大役、毎月のブリテン調整も大仕事で、クラブ内外で大奮闘。今期は「クラブ60周年記念誌」編集作業の残り20%を完成、発行が目標の一つです。

仕事では制作室から、トーマス・エジソン像に伊丹一之作のスリーピースが誕生しました。

強調月間は伊丹君がアッピール、ハッピーバースデイは櫻井メネット、結婚記念日は1月1日の福島和州太郎・映野君と会長神保伊和雄・久子君の二組をお祝いました。

明日の「能登半島」には陽の光が届いてほしい!!! 想いが滲む神保会長の閉会挨拶と閉会点鐘でした。

出席者:神保、伊丹、今井、櫻井(Zoom)、長谷川、福島、本多 (長谷川 記)

在京ワイズ新年会報告

1月13日(土)東京YMCA東陽町センターにて4年ぶりの賀詞交歓会の『在京ワイズ合同新年会』が開催されました。(ホストは東京グリーンクラブ) 参加者は東新部、関東東部、あずさ部の所属クラブ会員と東日本区山田理事ら総勢99名でした。

第一部は、能登半島地震の犠牲者への黙とうから始められ、席上献金9万円余を東日本区の山田理事に地震支援資金として託しました。

第二部は、アンディムジークのメンバーによる新春コンサート。ピアノ、サクソフォーン、ソプラノ歌手の新春らしい調べを楽しみました。

第三部の交換会は、グリーンクラブの味わいのあるもてなしを楽しみました。山田理事・星野YMCA副総主事・谷YMCA同盟理事による樽酒割りから始まり、テーブル上の檜の枀酒の賞味等があり、久しぶりの賀詞交歓会を楽しみました。グリーンクラブの全員一丸となつての対応に感謝いたします。(今井 記)

参加者:神保、今井

東新部会長会報告

2024年1月10日(水)19時よりZoomオンラインで開催。

以下のようなことが協議されました。

①プロボノ・ボランティアリストの作成

綿引康司地域奉仕・Yサ事業主査から各会長に、3月末締切でリスト作成の依頼をしている。

②メタノイアについての報告

12月末に報告会があり、東新部より3名が出席。東新部予算計上の5万円の支援金を山田拓路代表理事に贈呈。

③LT委員会から研修会の予定

1月27日に次期部役員準備会(その1)開催。3月23日に同準備会(その2)、いずれもZoomオンラインで開催。

④能登半島地震への対応を協議

様々な意見が出され、区の方も確認して情報発信していく。

⑤東新部規定集の改訂版印刷完了

⑥各クラブよりの報告があった。(伊丹 記)

むかでの出席者:今井、伊丹、神保、堀口、本多

卓話者のプロフィール

鈴木崇浩氏 学歴

2005.09 神戸大学国際文化学部コミュニケーション学科卒業

2010.05 ラトガース・ニュージャージー州立大学都市・地域計画修士卒業

経歴

2005.09～2007.10 在ニューヨーク日本国総領事館

2008.04～2008.08 静岡県立大学 国際関係学部

2011.04～2013.07 特定非営利活動法人 ADRA Japan

2013.08～2013.12 国連プロジェクトサービス(UNOPS) ナイロビ事務所

独立行政法人国際協力機構(JICA)

2014.04～2017.01 インド事務所

2017.03～2018.12 アフリカ部アフリカ第一課

2019.01～2022.08 社会基盤部資源エネルギーグループ

2022.09～現在 ヨルダン事務所

現在の業務

JICAヨルダン事務所にて、事業全体の総括として、実施中のプロジェクトの進捗管理、新規プロジェクトの発掘、終了済みプロジェクトのモニタリングのために、ヨルダン政府や現地の関係機関との協議、現地日系企業との意見交換などを行っている。

会長通信

能登半島地震で新しい年が明けました。ヨーロッパでの争いは、未だにウクライナ・ロシアとの戦火は衰えず、イスラエル・パレスチナガザ地域での紛争は、拡大を続けている。人間が争いを好むのか？争いが人間を巻き込むのか？武器を持たない子供たち、そして体の具合の悪い方々、老齢の方々に被害が拡大をしている。何とかならないものですかね！

2・8独立宣言が105年前の2月8日、日本東京韓国基督教青年会館(現在の在日韓国YMCA)で朝鮮人留学生在が祖国独立を宣言しました。そして在日韓国YMCAに於いて、105周年記念式が執り行われました。Seoul YMCAからは、金仁福理事長、曹圭太会長、他役員数名、日本YMCA同盟田口努総主事、国際協会ワイズメンズクラブ東日本区山田公平理事も参加されていました。駐日韓国特命全権大使や韓国国家法勲部次官も列席されていました。しかし、むなしいよね! 現在、在日韓国YMCAは日常の活動はなされていない。記念資料室のみ開館している状態だ。早く日常活動が開催されて、今まで以上の活動を広げていってほしいものです。東京センテニアルYサービスクラブのキャンバックを期待したいですね! 末席を汚し、雑念に駆られた時間を過ごしてきました。曹圭太会長から今年のKids World Cup参加の打診をされたので快く快諾し、約束してきました。改めて感謝です。(神保 記)

< 3月の予定 >

5日(火) 東京多摩スマイル・3月本例会

11日(月) 東京町田コスモス・3月本例会

12日(火) 東京・3月本例会

15日(金) 東京世田谷・3月本例会

19日(火) 東京むかで・3月本例会

26日(火) 東京むかで・第二例会 Zoom(18:00～)

東京センテニアルYサービスクラブ・例会日未定

< 4月以降の予定 >

16日(火) 東京むかで・4月本例会

23日(火) 東京むかで・第二例会 Zoom(18:00～)

1月第二例会報告

1月第二例会は、1月23日(火)午後6時よりZoom方式で開催、東新部部長公式訪問で今井武彦部長、伊丹一之部書記、石田孝次部会計、伊藤幾夫部LT委員長のご出席をいただきました。

主な協議、確認事項は以下の通りです

1. ブリテン2月号の発行

・編集担当は長谷川君、原稿締め切りは2月9日(金)、印刷会は2月20日(火)16:30より行う。

2. 2月本例会について

・ヨルダン在住JICA職員の鈴木崇浩氏(伊丹君のご一族)より現地からZoomによる卓話をいただく。伊丹君の「ヨルダン訪問記」と併せての卓話とし、多くの方々にお声をかける。

・3月以降の卓話者として、古庄信氏「シェイクスピア」を予定。プログラムに組み込む。(神保会長のご紹介)

3. その他

・年賀切手でCS基金にご協力下さい。尚、当クラブではメンバーから例年通り1,250円の献金を、現在お預かり中です。未納の方は担当の長谷川までお願いします。

・ランドセル基金の今期分50,000円は、むかで基金より拠出、会計より関係先へ納金する。(福島 記)

・今井部長より「東新部の進むべき道を考える」と題し、ALL東新部を旗印とする、新たなワイズ活動への説明、案内レポートが示されました。後程、東新部各メンバー宛に送付いただきます。当クラブでも改めて意見交換、協議の場を予定しましょう。

・シニアYYYキャンプについて、神保会長より基本方針が示されました。10月にプレキャンプ(2泊程度)を予定。2025年5月に本キャンプを目指したい。

第二例会について部長以下、各部役員からのご意見があり、実りある時間で、神保会長の挨拶で閉じました。

出席者:神保、長谷川、堀口 (長谷川 記)

ビジター:今井部長、伊丹部書記、石田部会計、伊藤LT
委員長



【本多主事から届いた能登半島被災地の様子】

東京YMCA ニュース

▼「フードパントリー」ご寄付のお願い

東京YMCA「下町子どもダイニング」は、3月30日(土)にフードパントリーを開催します。主に江東区在住のひとり親世帯や生活困窮世帯に無料で食料などを配布する活動です。物品のご寄付や寄付金のご支援をお願いいたします。

【寄付受付期間】 3月22日(金)到着分まで

【寄付受付方法】 東陽町コミュニティーセンターに送付
かご持参ください。

【寄付いただきたい食品】 詳細はHPでご確認ください。

▼外国にルーツを持つ子どもたちの日本語・学習支援「サニーサイド」のご案内

日本で暮らす外国にルーツを持つ子どもたちの学習・日本語サポートプログラムを行っています。

皆さんの周りにいる日本で暮らし、困難を抱えている「外国にルーツを持つ子どもたち」にぜひプログラムをご紹介ください。

【場所・日時】

●経堂 水曜日 16:00-18:30

●国立 木曜日 16:30-19:30

▼第33回チャリティーゴルフ大会

今年は、能登半島地震の復興支援と、経済的な事情で東京YMCAのプログラムに参加が困難な子どもたちへの参加費補助(フレンドシップファンド)のために開催します。

【日程】 4月18日(木)

【申込】 3月5日(火)まで

*本多主事は約2週間、能登輪島の避難所で支援活動をされました。現地の報告と写真を提供下さいました。

▼能登半島地震の避難所支援から帰ってきました。

現地は原型を留めていない家屋も多く、道路もまだ復旧していないところが多くあります。避難所は地震発生から三週間経っていたこともあり、比較的落ち着いていました。

水道は使えないものの、毎日給水がありましたし電気も復旧していましたので、支援者が過ごす分には問題ありませんでした。(本多 記)

1月会計報告・リングプル報告

1 月間収入・支出合計 期間 1/1~1/31

口座名	月間収入額	月間支出額
経常部	7,500円	8,556円
活動基金部	8,500円	4,920円

■月次収支合計: +2,524円

■現預金残高(現在): 471,579円

(収支の主な内訳)

・経常収入: 例会参加費 7,500円

・活動基金収入: スマイル 8,500円

・経常支出: 例会食事代 8,556円

・活動基金支出: DBC交流(神戸お土産精算) 4,920円

(福島 記)

2 プルタブ1月預かり分

協力者名	重量	協力者名	重量
糟屋 潤氏	4.5kg	長谷川正雄G.	0.5kg
岩間 芳子氏	1.0kg	今月合計	6.0kg

先月報告しました粕谷潤氏の預かり分が二袋あり、1月報告5.5kg、今月4.5kgを追加報告させていただきます。お預かりした分は合わせて10.0kgとなりました。深く感謝致しますと共に、お詫び申し上げます。

新年新たな積み上げがなされております。今年もどうぞよろしくお願いいたします。みなさまの細やかな積み重ね、ささやかな努力のおかげで、今年もむかでの百足歩みが始まりました。感謝いたします。(愛尽慕記)

編集後記

能登半島地震の惨状は29年前、被災度判定相談員として、担当したJR灘駅・琵琶町周辺住宅や將軍通り商店街の倒壊状況を前に、地殻エネルギーの巨大さに立ちすくんでしまった日と重なります。それでも今日を創った琵琶町の人々のように、少し休んで、少しでも前に進むことが出来て欲しい、と願うのです。(長谷川 記)